第8回 地域づくり部会 会議概要

日 時	令和 2 年 11 月 26 日 (木曜) 午後 2 時 30 分~午後 4 時 00 分
会場	 豊栄地区公民館 大講堂
出席委員	五十嵐委員、澤委員、神田(征)委員、本間(藤)委員、阿部(勝)委員、 山賀委員、工藤委員、小池委員、鶴巻委員、村山委員 10人
会長が必要と認めた者	倉島政勝さん
欠席委員	菅原委員
事 務 局 関 係 課	建設課(菊地課長、阿部課長補佐、野澤係長)、古寺北出張所長、地域総務課(中川課長補佐、高田)
会議要	1 令和3年度自治協議会提案事業について 令和3年度提案事業「めざせ防災力向上!」について、事業 計画書(案)を確認しました。また、前回部会にて聴取した事業 内容の提案をまとめ、次期委員へ引き継ぐこととしました。 〔提案内容〕 ・講座・勉強会・ワークショップの開催 幅広い世代に参加してもらえるよう、開催単位や内容に 工夫を施し開催。地域の特性や基礎知識、ハザードマップ の見方などを学ぶ。 ・地域防災計画の作成及び補助 地域の特性に合わせた具体的、現実的、効果的な地域防 災計画(自分たちの避難アクションプラン)の作成 ・避難完了旗&SOS フラッグの作成。 ・女性目線で考える防災 〔主な意見〕 ・防災における地域特性を理解することが大切である。 ・災害時にどのように情報を取得すればいいのか、また、コロナ禍においてどのような避難をすれば良いのかなどの知 識が必要なのではないか。 ・情報があっても防災意識が低ければ避難しない。まずは、 地域住民全体の防災意識の向上が必要であり、それぞれの地 域にあったやり方があるのではないか。

2 令和 2 年度自治協議会提案事業「北区交通マップ作成」について 初校を確認し、協議しました。

〔主な意見〕

- ・各公共交通の路線の色について、同じような色があり分かり にくい。
- ・運転経歴証明書割引の対象におらってのバスを追加してほしい。
 - → 次回部会にて修正した原稿を再度確認する。

3 新潟市都市計画マスタープランの改定について

前回部会にて聴取した意見・質問について、事務局より説明及び回答しました。また、修正案をもとに再度協議しました。

〔主な意見〕

- ・地域拠点、生活拠点、機能別拠点の定義が分からない。
 - → 下記のとおり、全区統一で定義している。

地域拠点:都市周辺部を除く区域で、区役所及び旧市町 村の中心区域

生活拠点:旧町村役場及び地区事務所周辺など地域レベルでの日常生活の中心区域

機能別拠点:国際交流・文化・流通・商業業務・学術・ 医療・行政・観光などの分野で市全体とし ての拠点

- ・岡方・木崎・南浜の記載がない。拠点性という事でなくて も入れて欲しい。
 - → 全区統一の定義から外れている地区は記載していない。 地区名の掲載については検討する。
 - → 次回本体会議にて再度協議する。

4 その他

区バス・おらってのバス乗り方チラシを 12 月 1 日付で沿線自 治会に配布しました。

以上

第8回 福祉教育部会 会議概要

日時	令和 2 年 11 月 26 日 (木) 午後 2 時 25 分~午後 3 時 15 分			
会場	豊栄地区公民館 第1研修室			
出席	清水委員、神田(恭)委員、樺山委員、小林委員、平松委員、藤沢委員			
委員	梅津委員、佐久間委員、 8人			
欠席 委員	相馬委員、中嶋委員 2人			
事務	川崎課長(健康福祉課)、拝野館長(豊栄地区公民館)、小林教育支援センタ			
局	一長、高野・深沢(地域総務課)			
	(1)令和3年度自治協議会提案事業について			
	事業計画書(案)の確認を行いました。			
	【主な意見】			
	・対象を子育て中の保護者だけでなく、子ども自身や祖父母など幅広く募			
	集したい。言葉をかける対象も子どものみとせず、友だち、夫婦、祖父母			
	など幅広く対象とした方が人に優しい街づくりにつながるのではないか。			
	・応募を促すために賞品をつけたほうがよい。北区の特産品などはどうか。			
	・大人部門、子ども部門別にしてもいいのではないか。			
	→ 意見を踏まえて、案を修正し郵送、再度確認してもらうこととした。			
	(2) 振り返りシートの提出について			
	次回自治協議会(12月24日)までに、提出をお願いしました。(参考として			
会議	令和元年度の自治協議会だよりを配付。)			
要旨				
7 1	(3)令和2年度自治協議会提案事業「福祉教育部会だより」について			
	下記2点について検討しました。			
	" フレフレ ~心の成長期~ " に決定 フレフレ 思春期			
	ノレノレ思春期			
	【主な意見】			
	・子どもは「思春期」と書いてあると見ない。			
	・「心の成長期」としてはどうか。			
	・副題を「ママパパ応援パンフレット」ではなく「みんなの応援パンフレ			
	ット」としてはどうか。			
	・内容を思春期対象としているので表紙にそれとわかるように入れたい。			
	→ 意見を踏まえ修正し、次回会議前に郵送、意見をいただくこととしました。			

② アンケート方法及び内容について

昨年度と同様インターネットでの応募とする。インターネットが使えない 人には電話で対応。応募者には抽選で景品を進呈する。

【主な意見】

- ・「子育て支援に役立つか」という項目は「あなたの役に立ちましたか」が よい。
- ・景品を前面に出し過ぎない方が良い。
- →意見のとおり修正することとしました。

第8回 自然文化部会 会議概要

日	時	令和 2 年 11 月 26 日 (木曜) 午後 2 時 30 分~午後 2 時 50 分
会	場	豊栄地区公民館 視聴覚室
出席委	員	阿部(美)部会長、本間(久)副部会長、赤間委員、松田委員、皆川委員原委員、本田委員、渡邉委員、黒川委員
欠 席 委	員	なし
事務	局	産業振興課(山際課長、村山係長)、区民生活課(高橋課長)、 地域総務課(長谷川課長補佐、伊藤副主査)
会議	<u>И</u> Н	 ●福島潟PR動画の制作状況について豊栄高校の動画制作に係る進捗状況を事務局が説明した。 動画の編集は概ね終えている。 12月16日午後4時30分から豊栄高校で動画のプレ視聴会を開催し、制作中の動画3案を見た後、意見交換する。プレ視聴会には阿部委員、松田委員、原委員、本田委員、渡邉委員が出席することとなった。 ●福島潟マルシェでの活動報告 11月3日(祝)に開催された福島潟マルシェでの活動状況を写真などで報告した。 →委員が事前に作成した缶バッジ約120個を全て配布するなど、大盛況であった。 ●令和3年度自治協提案事業(自然文化部会)の事業計画について前回の会議をもとに事務局が作成した案を確認し、内容を確定させた。 ●マスコットキャラクター「クイクイ(自立式)」2体目の制作状況について事務局が制作状況を説明した。 11月27日(金)に納品予定。12月にビュー福島潟1階エントランスで実施するクリスマスツリーの展示と合わせて、クイクイを設置できないか調整中。そのほか、元旦午前のビュー福島潟特別開館時に登場させる方向で進めている。